

児童発達支援キット江戸川台公表プログラム

(事業所における基本情報)

- ① 事業所名：凹凸療育園キット江戸川台
- ② 作成年月日：令和7年1月1日
- ③ 法人理念：その人その時その地にあった最適解の提供
- ④ 支援方針：1:30の小学校教育を見据えた療育

先生1人に対して生徒約30人の指導体制となる小学校教育を見据えた支援を行います。定員約10名のキットの小集団で生活の流れを掴み、中集団・大集合での生活にとけ込めるように姿を目指していきます。

- ⑤ 営業時間：8時半～17時半
- ⑥ 送迎実施の有無：有

(支援内容)

⑦ 本人支援の内容と5領域の関連性

「健康・生活」

- 一日預かり型なのでお昼ご飯やおやつ等施設での食事を体験します
- 晴れている日は必ず午前中に公園まで向かうお散歩や公園で体を動かす活動をします
- 施設で一日過ごすことで生活リズムを整えます
- 自分で身の回りの事を出来る様に促し、自立を促します

「運動・感覚」

- 工作や製作活動を行うことで手先の感覚を養います
- サーキット活動や室内でできる運動トレーニングをしています
- 体を動かす事を楽しいと感じられる様にダンスや体操の活動を行います

「認知・行動」

- 色遊びや音遊びなどの活動を通して多角的な感覚の刺激を与え、発達を促します
- 一日を施設で過ごす中で、「おはようございます」「いただきます」「よろしくお願ひします」といった挨拶する機会を設けることで規範的な行動の習慣を身に着けます
- 集団生活で日付や時間の流れを学び、週、月、年の感覚や概念を理解出来る様に促します

「言語・コミュニケーション」

- 朝の会や呼名を通してお返事や言葉のやり取りの機会を作ります
- 様々な年齢の児童達で日常生活を送ることで言葉の引き出しを増やしていきます
- 絵本や物語の読み聞かせによってさまざまな言葉に触れる機会を作ります

「人間関係・社会性」

●複数人の児童と先生達と過ごすことで言葉のキャッチボールを体験したり様々なルール定着をさせたりして生活しています

●近隣のご家庭の協力もいただきながらイベントを通して社会とのつながりを作っています

●様々な場所にお出かけをすることで施設内のルールだけでなく、他の場所でのルールの定着も促していきます

⑧ 家族支援の内容

キット通園中の児童の兄弟の悩みに対するアドバイスや相談も実施

必要があれば関連施設との連絡調整も行う

⑨ 移行支援の内容

小学校に上がる際に学校や学童、他施設と必要がある際に連絡調整、会議の実施をしている

⑩ 地域支援・地域連携の内容

主に⑫に記載する行事事を通して近隣宅を訪問

各イベント行事を通して保護者に参加を促し、施設スタッフ以外の大人と関わる機会を設けている

⑪ 職員の質の向上に資する取り組み

事業所内研修の実施

施設同士で交流のある事業所と連携を図り見学研修なども実施している

⑫ 主な行事

1月：初詣

8月：夏祭り地域巡回

10月：ハロウィン地域巡回

12月：クリスマスイベント

(各会に適宜保護者参加型として実施)

令和7年1月1日作成